

(13) 皮膚科（井田病院）（選択科目）

◎ 皮膚科研修カリキュラム責任者：安西 秀美 皮膚科部長

A. 研修目標

1. 一般目標

- 1) 皮疹を理解することができる。
- 2) 皮膚科的診断、治療の基本を理解する。

2. 行動目標

- 1) 皮疹を診察ができ説明できる。
- 2) 基本的な臨床検査につき理解し、実際に経験する。

真菌鏡検検査

パッチテスト

- 3) 基本的手技である以下の項目を行う。

外用療法（外用剤の選択、包帯法含む）

局所麻酔法、皮膚の切開排膿

皮膚生検

皮膚縫合法

熱傷の外用療法

- 4) 発疹の病態を説明する。

炎症性の皮疹と腫瘍性病変の鑑別を説明する。

感染症と非感染性疾患の差を具体的に説明する。

全身精査及び生検精査を必要とする疾患の判断を行う。

- 5) 熱傷患者を診察し、処置を自分で実施する。

外用療法を実施する。

B. 研修方略

研修期間は4週以上。上記の目標を達成するために、皮膚科外来病棟を中心とする研修を行う。

指導体制は集団指導体制を行っている。その他カンファレンス・病理学的検討に参加し、知識を深める。

【週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
午前	外来研修	外来研修	外来研修 手術	外来研修	外来研修
午後	外来処置 病棟処置	外来処置	カンファレンス 手術	病棟褥瘡回診	病棟処置 手術

C. 指導体制

安西 秀美 部長 日本皮膚科学会認定専門医
古市 祐樹 医長

D. 評価

- 1) 研修医は、経験目標に従って、自己の研修内容を研修医手帳に記録し、退院サマリーを記載し、指導医に提出しフィードバックを受ける。
- 2) 研修終了時に、当院研修医評価票に基づいて評価を行う。